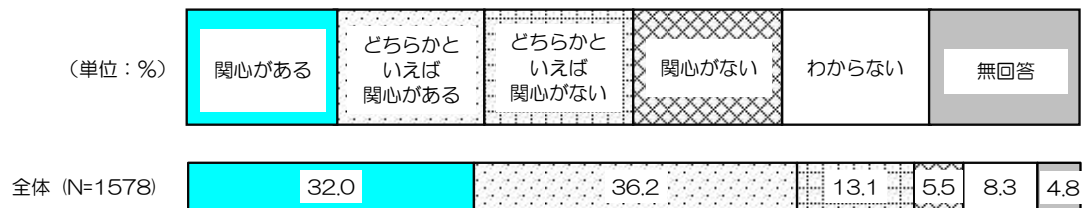


## 6 「食育」について

### (1) 「食育」への関心

問3 1. あなたは「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

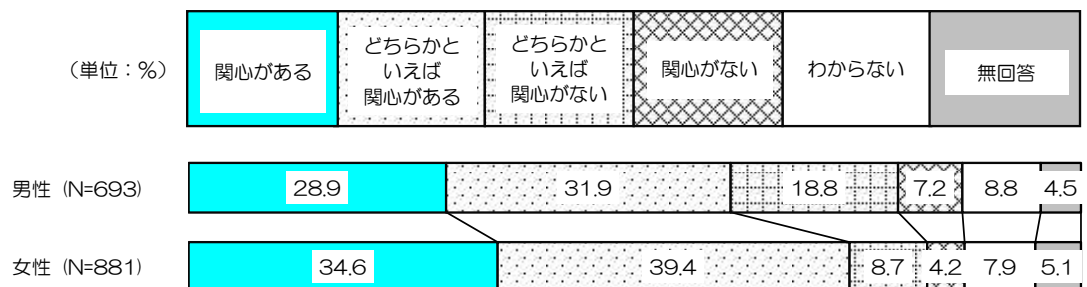
〔図表 6-1 「食育」への関心〕



#### 【全体の考察】

「食育」への関心をたずねた。「関心がある」は32.0%、「どちらかといえば関心がある」が36.2%で、“関心がある計”（「関心がある」+「どちらかといえば関心がある」）は68.2%となっている。(図表6-1)

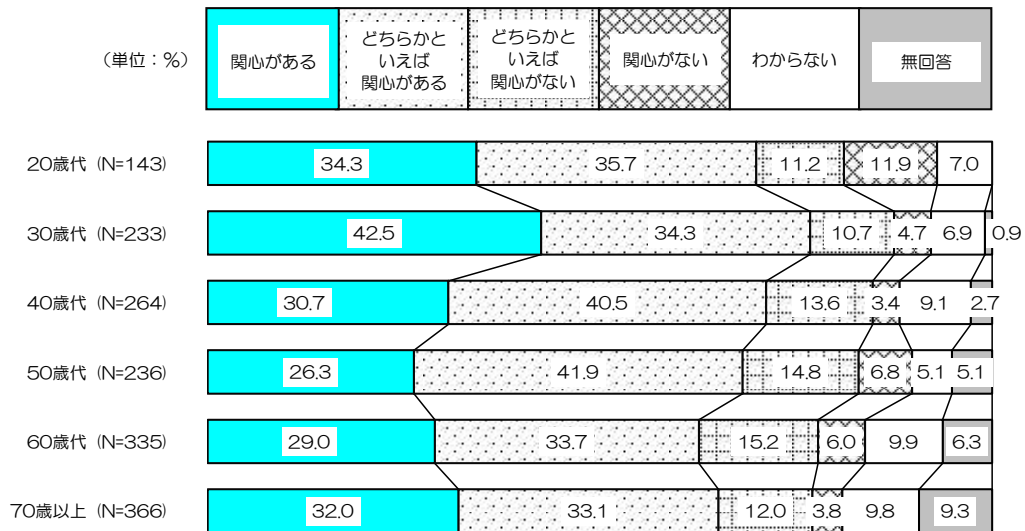
〔図表 6-1-1 「食育」への関心（性別）〕



#### 【性別の考察】

性別にみると、“関心がある計”は、『女性』が『男性』を13.2ポイント上回っている。(図表 6-1-1)

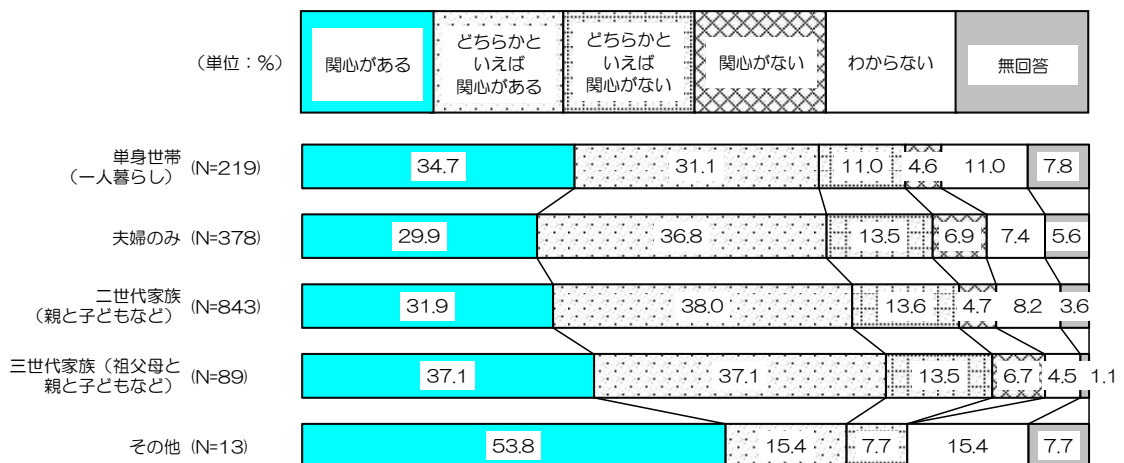
〔図表 6-1-2 「食育」への関心（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、“関心がある計”は『30歳代』で76.8%と最も高くなっており、『60歳代』で62.7%と最も低くなっている。(図表 6-1-2)

〔図表 6-1-3 「食育」への関心（家族構成別）〕



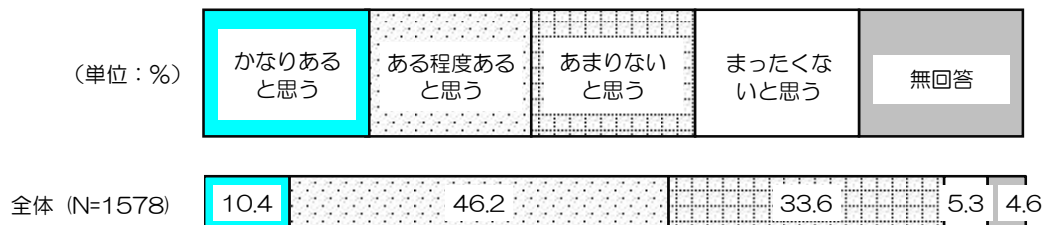
【家族構成別の考察】

家族構成別にみると、“関心がある計”は、『その他』を除いて、世代数が多いほど高く、最も高い『三世世代家族』で74.2%、最も低い『単身世帯』で65.8%となっている。(図表 6-1-3)

## (2) 食品選びの知識の有無

問32. あなたは、食品の安全性に関して健康に悪影響を与えないための食品選びの知識があると思いますか。(〇は1つだけ)

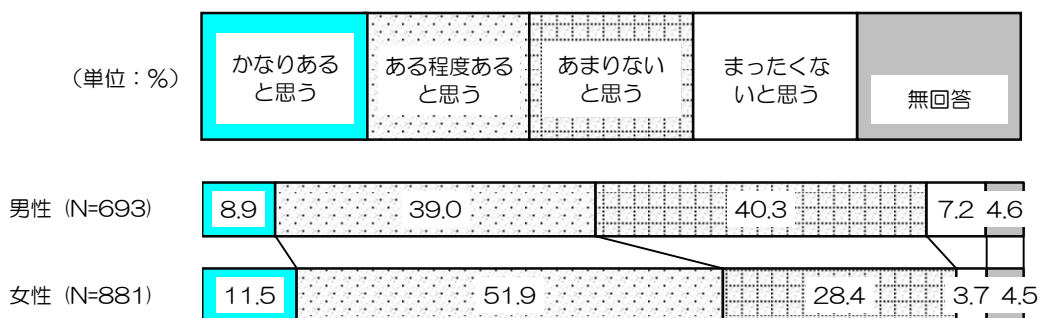
〔図表 6-2 食品選びの知識の有無〕



### 【全体の考察】

食品選びの知識の有無をたずねた。「かなりあると思う」が10.4%、「ある程度あると思う」が46.2%で、“あると思う計”（「かなりあると思う」＋「ある程度あると思う」）は56.6%となっている。（図表6-2）

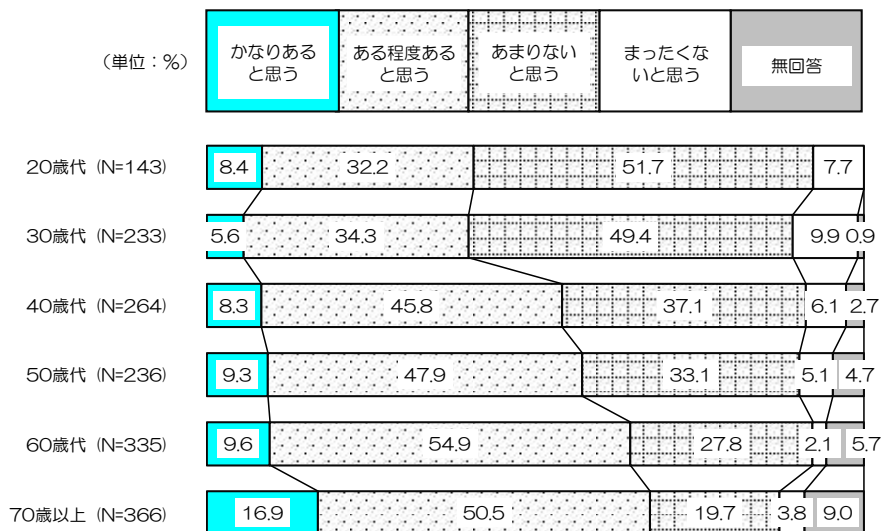
〔図表 6-2-1 食品選びの知識の有無（性別）〕



### 【性別の考察】

性別にみると、“あると思う計”は、『女性』が『男性』を15.5ポイント上回っている。（図表6-2-1）

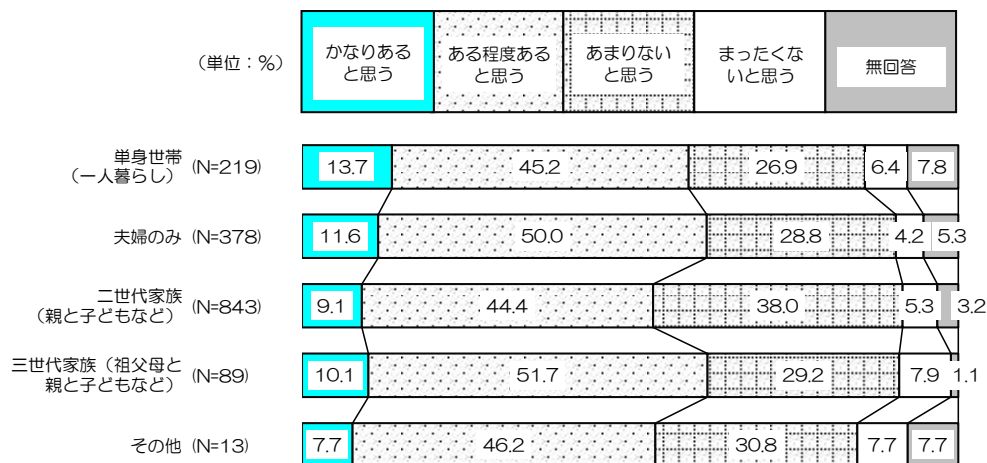
〔図表 6-2-2 食品選びの知識の有無（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、“あると思う計”は年代が上がるにつれ高くなっており、最も高い『70歳以上』で67.4%、最も低い『20～30歳代』で約40%となっている。(図表 6-2-2)

〔図表 6-2-3 食品選びの知識の有無（家族構成別）〕



【家族構成別の考察】

家族構成別にみると、“あると思う計”は『二世世代家族』で53.5%と低めであるが、その他の世帯では6割前後となっている(『その他』を除く)。(図表 6-2-3)

### (3) 自分で調理し食事をつくる頻度

問33-1. あなたは、普段「自分で調理し食事をつくること」はどのくらいありますか。  
(○は1つだけ)

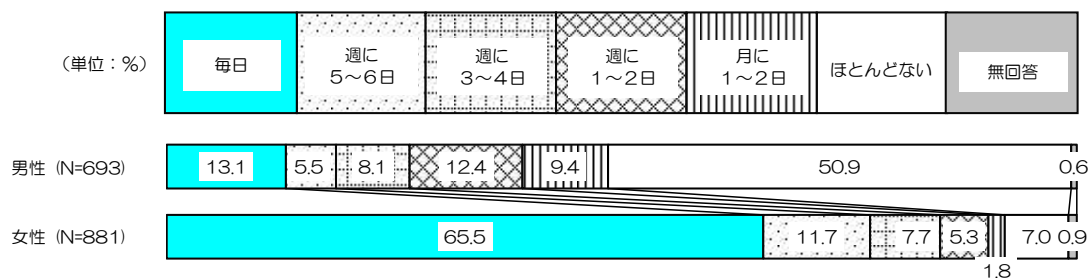
〔図表 6-3 自分で調理し食事をつくる頻度〕



#### 【全体の考察】

自分で調理し食事をつくる頻度をたずねた。「毎日」が42.5%で最も高く、次いで、「ほとんどない」が26.4%、「週に5~6日」が8.9%、「週に1~2日」が8.4%となっている。(図表6-3)

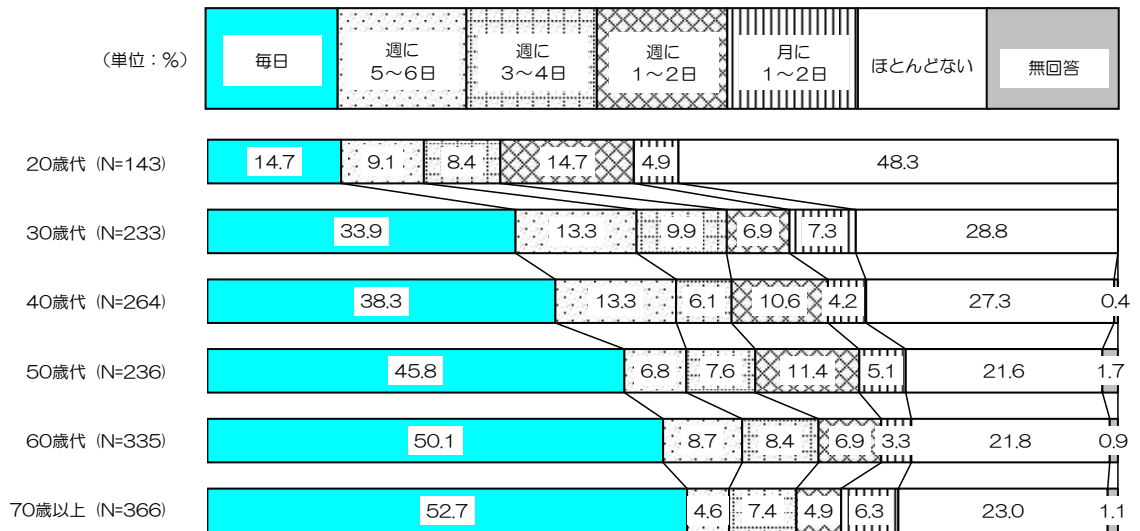
〔図表 6-3-1 自分で調理し食事をつくる頻度 (性別)〕



#### 【性別の考察】

性別にみると、「毎日」は『男性』が13.1%なのに対し、『女性』は65.5%と高く、その差は52.4ポイントとなっている。(図表6-3-1)

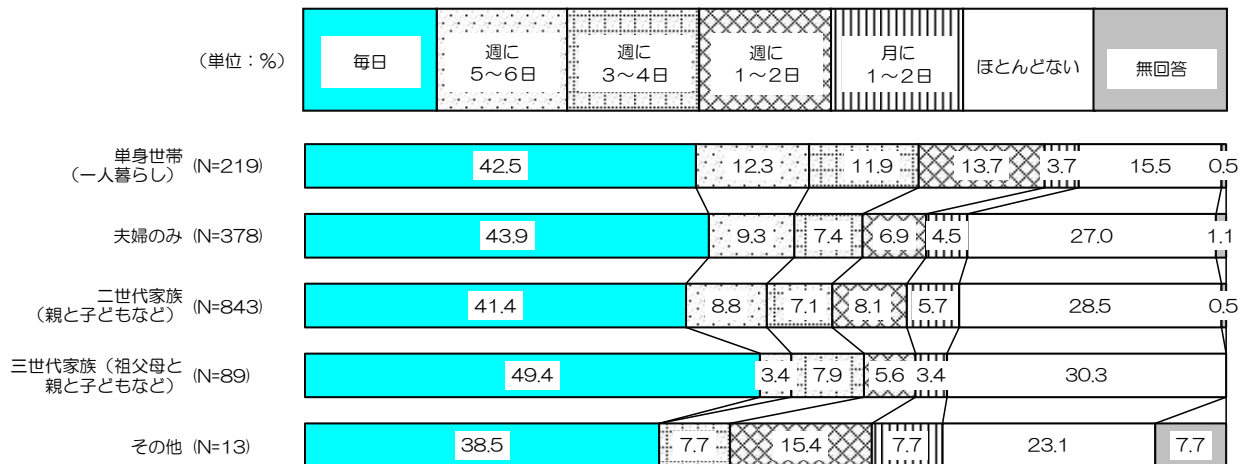
〔図表 6-3-2 自分で調理し食事をつくる頻度（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、年代が上がるにつれ「毎日」が高くなっており、最も高い『70歳以上』で52.7%、最も低い『20歳代』で14.7%となっている。(図表 6-3-2)

〔図表 6-3-3 自分で調理し食事をつくる頻度（家族構成別）〕



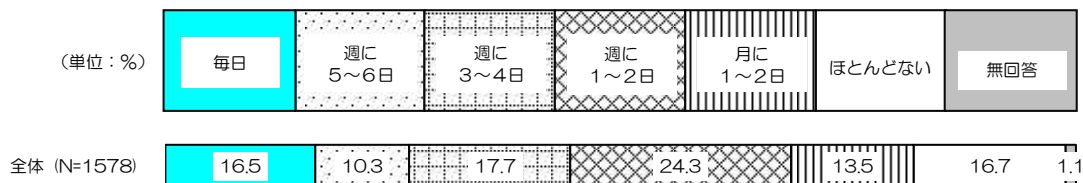
【家族構成別の考察】

家族構成別にみると、「毎日」は『三世世代家族』で49.4%と最も高くなっている。(図表 6-3-3)

#### (4) 自分で食品や弁当などを購入する頻度

問33-2. あなたは、普段「自分で食品や弁当などを購入すること」はどのくらいありますか。(〇は1つだけ)

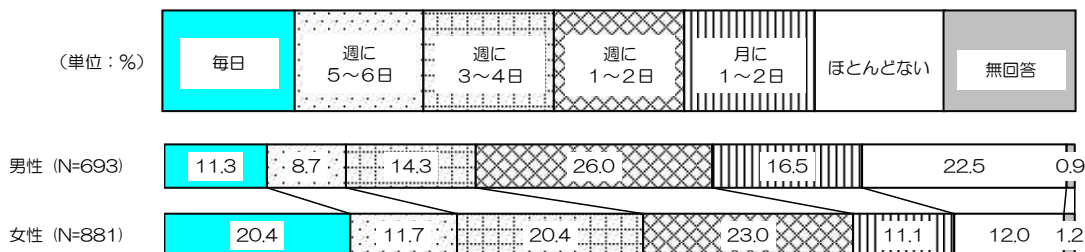
〔図表 6-4 自分で食品や弁当などを購入する頻度〕



#### 【全体の考察】

自分で食品や弁当などを購入する頻度をたずねた。「週に1~2日」が24.3%で最も高く、次いで、「週に3~4日」が17.7%、「ほとんどない」が16.7%、「毎日」が16.5%となっている。(図表6-4)

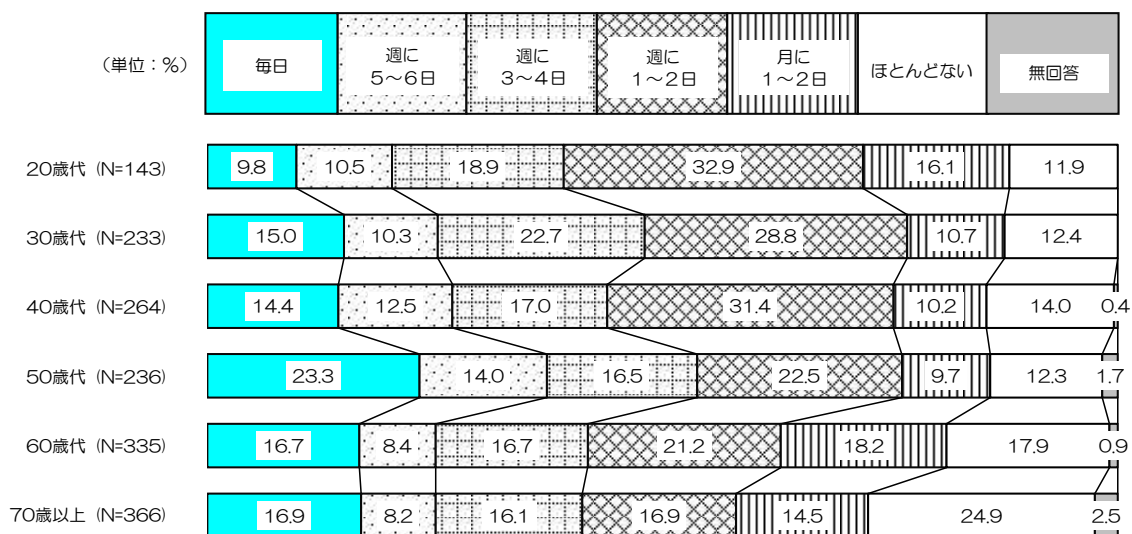
〔図表 6-4-1 自分で食品や弁当などを購入する頻度 (性別)〕



#### 【性別の考察】

性別にみると、「毎日」は『女性』が『男性』を9.1ポイント上回っている。一方、「ほとんどない」は『男性』が『女性』を10.5ポイント上回っている。(図表6-4-1)

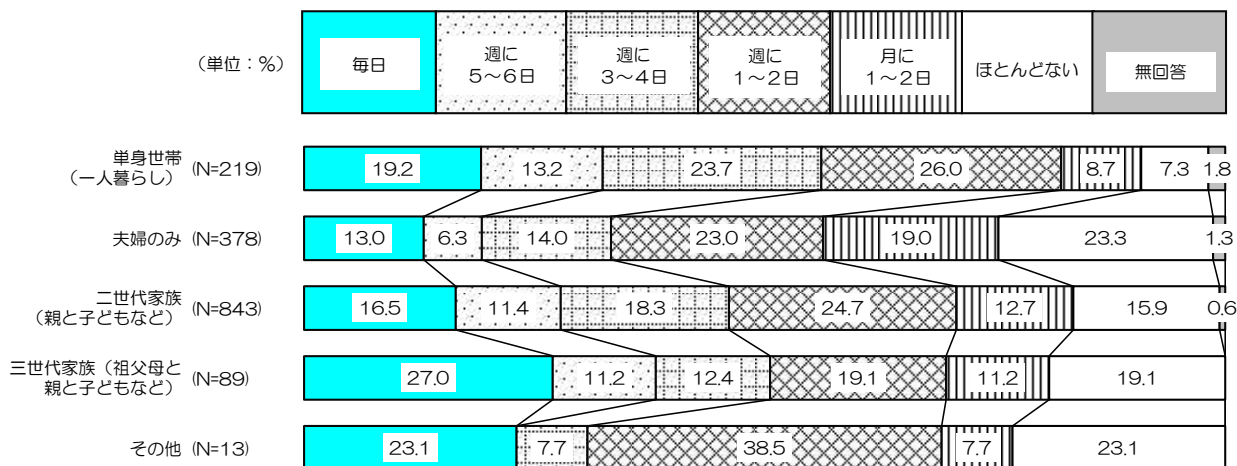
〔図表 6-4-2 自分で食品や弁当などを購入する頻度（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、「週に1~2日」は『20~40歳代』で3割前後、『50歳以上』で2割前後となっている。「毎日」は『50歳代』で23.3%と最も高くなっている。(図表 6-4-2)

〔図表 6-4-3 自分で食品や弁当などを購入する頻度（家族構成別）〕



【家族構成別の考察】

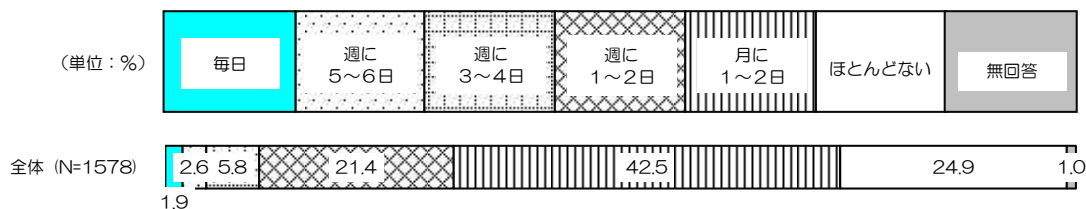
家族構成別にみると、「毎日」は『三世世代家族』で27.0%と最も高くなっている。『夫婦のみ』で頻度が低くなっている。(図表 6-4-3)



## (5) 外食をする頻度

問33-3. あなたは、普段「外食をすること」はどのくらいありますか。(〇は1つだけ)

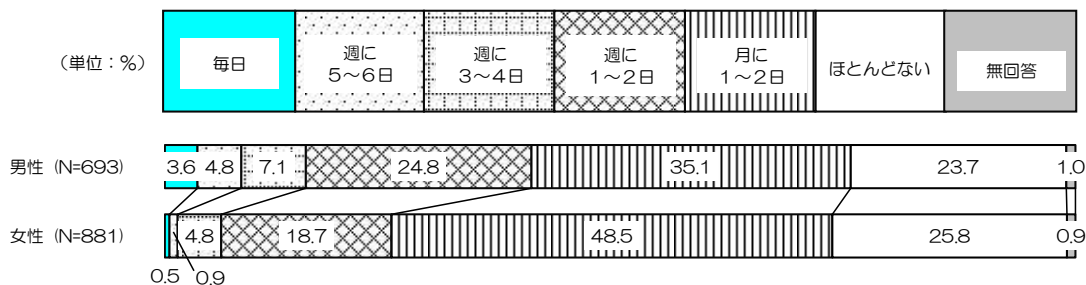
〔図表6-5 外食をする頻度〕



### 【全体の考察】

外食をする頻度をたずねた。「月に1~2日」が42.5%で最も高く、次いで、「ほとんどない」が24.9%、「週に1~2日」が21.4%となっている。(図表6-5)

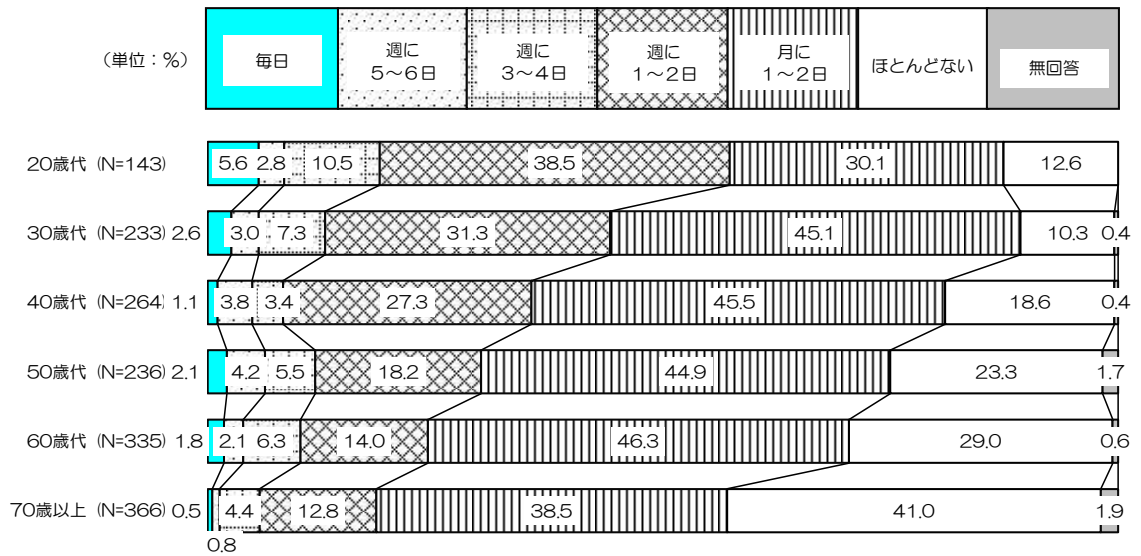
〔図表6-5-1 外食をする頻度(性別)〕



### 【性別の考察】

性別にみると、「週に1~2日」は『男性』が『女性』を6.1ポイント上回っている。一方、「月に1~2日」は『女性』が『男性』を13.4ポイント上回っている。外食する頻度は『男性』の方が高くなっている。(図表6-5-1)

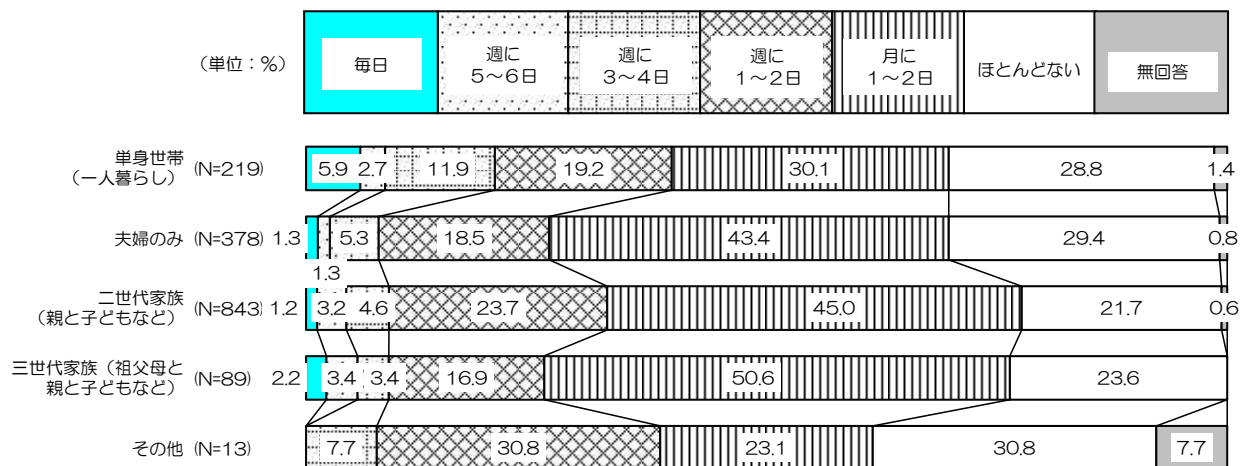
〔図表 6-5-2 外食をする頻度（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、年代が上がるにつれ頻度は低くなっており、『70歳以上』では「ほとんどない」が41.0%となっている。(図表 6-5-2)

〔図表 6-5-3 外食をする頻度（家族構成別）〕



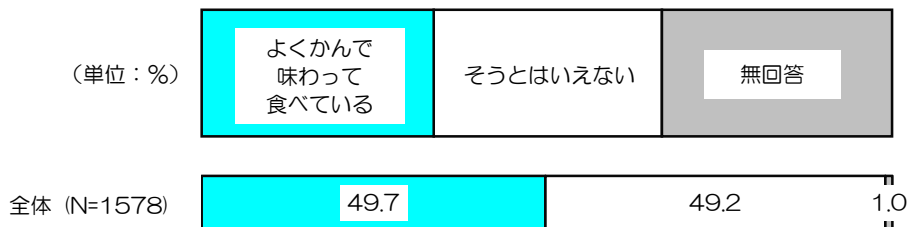
【家族構成別の考察】

家族構成別にみると、「週に3~4日」以上は、『単身世帯』では20.5%と高いが、その他の世帯では1割未満となっている。(図表 6-5-3)

(6) よくかんで味わって食べているか

問34. あなたは、普段の食生活において、よくかんで、味わって食べていますか。(〇は1つだけ)

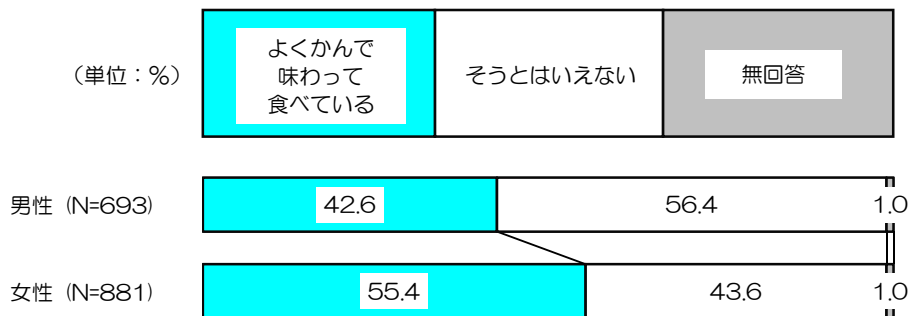
〔図表 6-6 よくかんで味わって食べているか〕



【全体の考察】

よくかんで味わって食べているかをたずねた。「よくかんで味わって食べている」が49.7%、「そうとはいえない」が49.2%と、ほぼ同等となっている。(図表6-6)

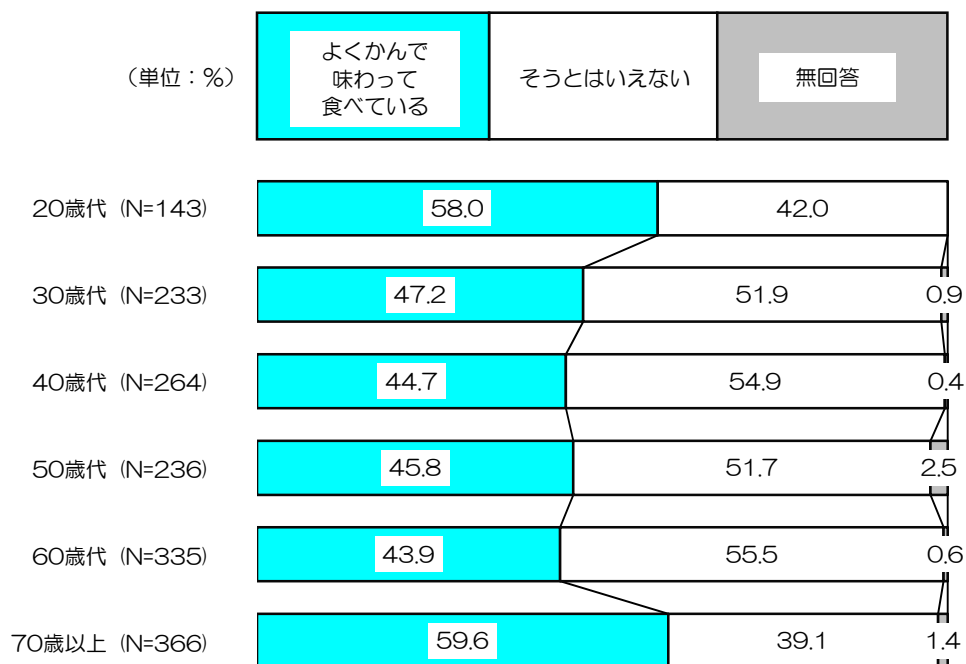
〔図表 6-6-1 よくかんで味わって食べているか (性別)〕



【性別の考察】

性別にみると、「よくかんで味わって食べている」は、『女性』が『男性』を 12.8 ポイント上回っている。(図表 6-6-1)

〔図表 6-6-2 よくかんで味わって食べているか（年代別）〕



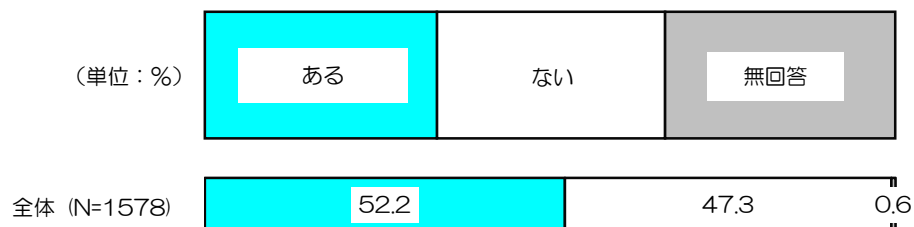
**【年代別の考察】**

年代別にみると、「よくかんで味わって食べている」は、『20歳代』と『70歳以上』で6割弱と高くなっており、その他の年代では4割台となっている。(図表 6-6-2)

## (7) 食物の栽培体験の有無

問35-1. あなたは、田植えや稲刈り、野菜の栽培や収穫などの体験がありますか。(○は1つだけ)

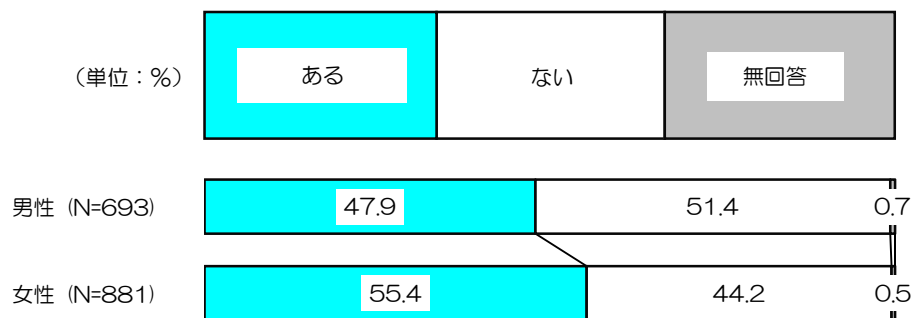
〔図表 6-7 食物の栽培体験の有無〕



### 【全体の考察】

食物の栽培体験の有無をたずねた。「ある」が52.2%と過半数を占め、「ない」が47.3%となっている。(図表6-7)

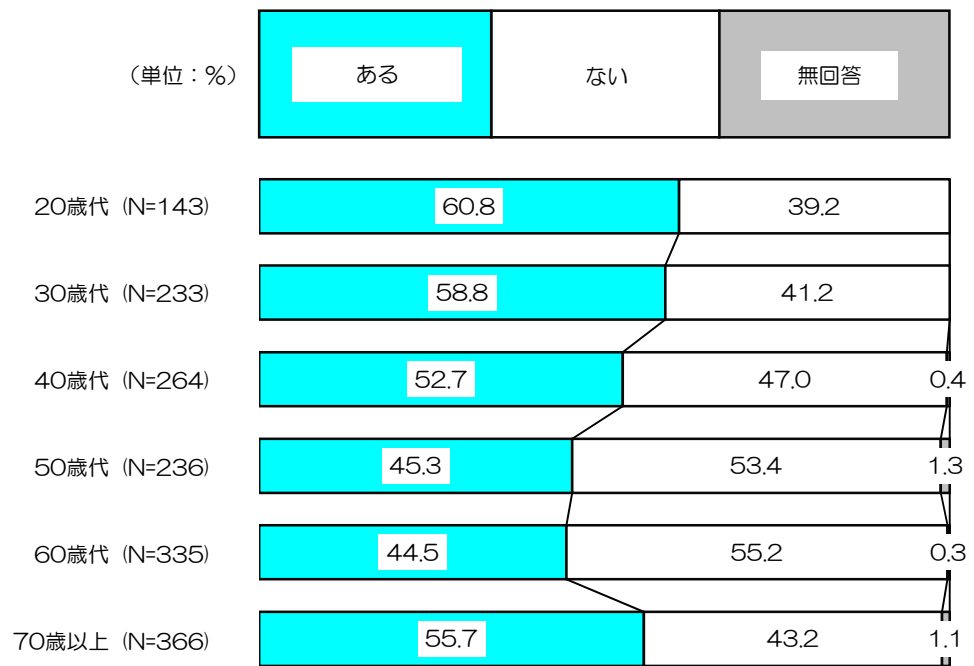
〔図表 6-7-1 食物の栽培体験の有無 (性別)〕



### 【性別の考察】

性別にみると、「ある」は、『女性』が『男性』を7.5ポイント上回っている。(図表 6-7-1)

〔図表 6-7-2 食物の栽培体験の有無（年代別）〕



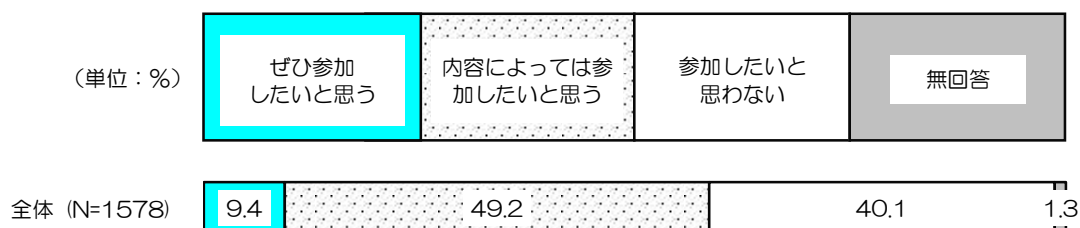
**【年代別の考察】**

年代別にみると、「ある」は、『60 歳代』までは年代が上がるにつれ低くなっている。「ある」は、最も高い『20 歳代』で 60.8%となっている。(図表 6-7-2)

## (8) 栽培体験への参加意欲

問35-2. あなたは、今後、栽培体験に参加したいと思いますか。(○は1つだけ)

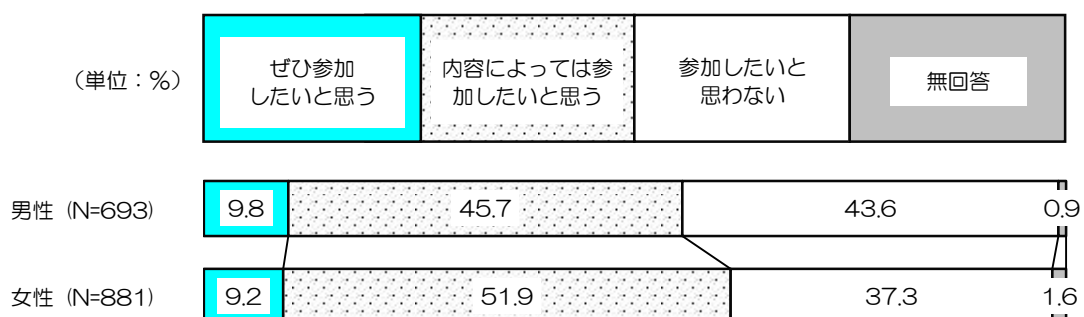
〔図表 6-8 栽培体験への参加意欲〕



### 【全体の考察】

栽培体験への参加意欲をたずねた。「内容によっては参加したいと思います」が49.2%で最も高く、次いで、「参加したいと思わない」が40.1%となっている。「ぜひ参加したいと思います」は9.4%で、“参加したいと思う計”（「ぜひ参加したいと思います」＋「内容によっては参加したいと思います」）は58.6%となっている。（図表6-8）

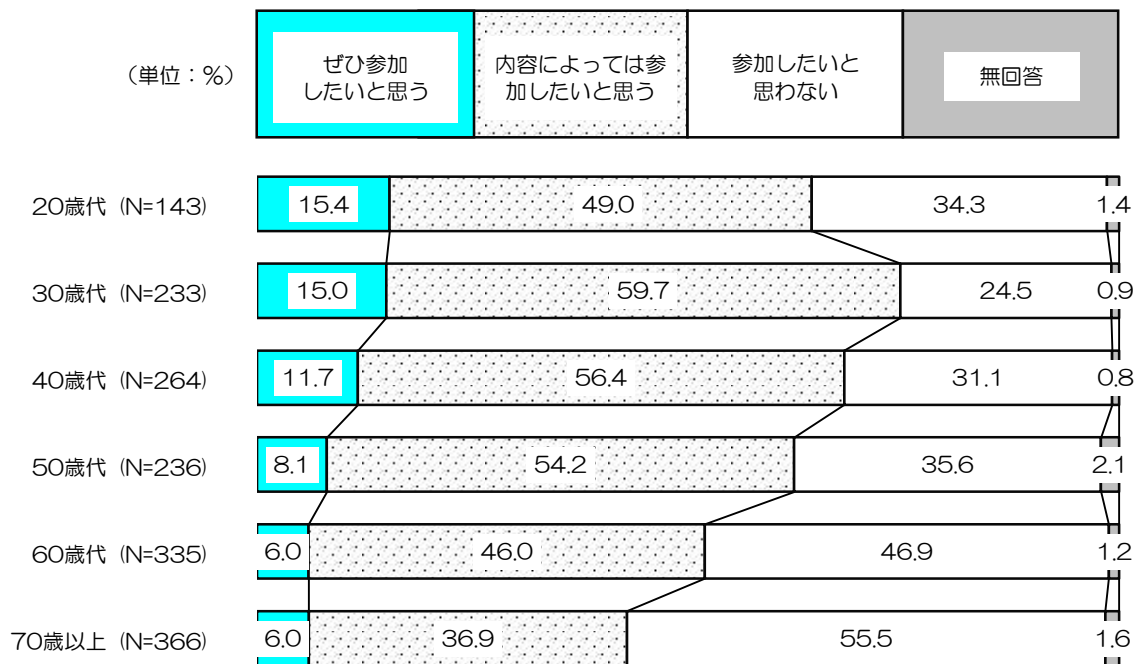
〔図表 6-8-1 栽培体験への参加意欲（性別）〕



### 【性別の考察】

性別にみると、「ぜひ参加したいと思います」では男女差がみられないが、“参加したいと思う計”は、『女性』が『男性』を5.6ポイント上回っている。（図表6-8-1）

〔図表 6-8-2 栽培体験への参加意欲（年代別）〕



**【年代別の考察】**

年代別にみると、「ぜひ参加したいと思う」は、年代が下がるにつれ高くなっており、最も高い『20歳代』で15.4%、最も低い『60歳以上』で6.0%となっている。“参加したいと思う計”は、『30歳代』で74.7%と最も高くなっている。(図表 6-8-2)